

【令和7年度 政策・調整会議】

件 名：「川崎市行財政改革第4期プログラム素案」の策定について

日 時：令和7年11月18日（火）9：30～10：15

場 所：本庁舎7階特別会議室

●付議理由

「川崎市総合計画」に掲げる政策・施策を着実に推進していくためには、必要な経営資源を着実に確保し、将来にわたり持続可能な行財政基盤を構築していくとともに、より質の高い市民サービスを安定的に提供し、市民満足度の向上を図りながら、効率的・効果的かつ安定的な行財政運営を行う必要があることから、令和8（2026）年度から4年間を計画期間とした「行財政改革第4期プログラム」を策定し、取組を進めるため。

●付議概要

<案>

- 1 策定の趣旨
- 2 プログラムの概要
- 3 改革の取組 ※括弧内の数字は改革課題の件数
 - (1) 社会経済状況の変化を踏まえた行政サービスの最適化
 - ・将来を見据えた行政サービスの再構築(11)
 - ・デジタル技術の活用による最適化(7)
 - ・行政サービスの向上に向けた民間活用の推進(12)
 - ・多様な主体との協働・連携によるまちづくりの推進(14)
 - ・戦略的・効果的な情報連携(2)
 - (2) 戰略的な経営意識に基づく持続可能な行財政運営の推進
 - ・財源確保策等の強化(5)　・戦略的な資産マネジメント(6)
 - ・特別会計の健全化(2)　・公営企業の経営改善(5)
 - ・出資法人の経営改善及び連携・活用(1)
 - (3) 組織最適化や人材確保・育成による生産性の向上
 - ・組織機能の最適化(6)　・働き方・仕事の進め方改革の推進(3)
 - ・組織力の向上に向けた計画的な人材の確保・育成(6)
 - ・コンプライアンス意識の向上(2)
 - ・職員の能力が十分に發揮できる環境づくり(2)
- 4 推進体制と取組評価
- 5 今後の財政運営の基本的な考え方

●結論

案のとおり了承。